

不動態

Al, Fe, Ni, Cr, Co が濃硝酸や濃硫酸など酸化力の強い酸と反応すると、その表面に緻密な酸化皮膜が生成し、内部が保護されるため、化学反応性を失う。このように金属が本来示すべき化学反応性を失った状態を不動態（不働態）という。尚、希硝酸程度の酸化力では不動態ができない。